

M-style

[エム・スタイル]

みんなの未来がみりよくあるものに
みんなによりそうみじかなみやけ



天童市議会議員 三宅和広 活動報告 創刊号

天童夏まつり・花笠おどり



今年も天童夏まつりの花笠おどりに市議会議員として参加。

天童市議会は第一集団。花笠パレードの先陣を切らせていただきました。

「やっしょー、まかしよ、天童市」の元気な掛け声と笑顔での踊り。楽しかったです。スタートしたと思ったら、あっという間にゴール。少々物足りなさも感じました。

群馬県太田市・栃木県栃木市を視察

私が所属する会派「てんどう創生の会」で訪問。

太田市では、私が6月定例会で質問した「不登校対策事業」についてお話をお聞きしました。充実した取り組みがなされていました。

栃木市では、「地域自治制度」と「移住・定住施策」について。写真は蔵を改修した「移住体験施設」です。これまでに19件44人の移住につながったとのことでした。



[裏面もご覧ください]



不登校の児童生徒への支援を充実する必要性について質問させていただきました。

文部科学省は「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」を取りまとめました。その取組みの一つとして、不登校の児童生徒全ての学びの場を確保し、学びたいと思った時に学べる環境を整えることを掲げています。仮に不登校になったとしても、小・中・高等学校を通じて、学びたいと思った時に多様な学びにつながるができるよう、個々のニーズに応じた受け皿を整備するとしています。

詳しくはこちらから



具体的な取組みとして「教育支援センターの機能強化」「多様な学びの場、居場所の確保」などが示されていますが、天童市でのこれらの取組みは遅れているように感じます。先日視察した群馬県太田市ではフリースクールへの支援があり、また、教育支援センターがたいへん充実していました。

一 般 質 問 そ の 後

障がいと理由とする差別解消条例

障がいの有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合う共生社会の実現を目指して、令和4年4月1日に「天童市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」が施行されました。

この条例は、平成29年6月定例会において、私がその制定の必要性について一般質問をしたものです。ようやく制定されました。

条例は作って終わりではありません。今後は、実効性のあるものになるよう注視していきます。



ホームページ



facebook



X(エックス)



メールアドレス

みやけかずひろ 検索



M-style

みんなの みらいが みりよくあるものに
みんなによりそう みじかな みやけ

三宅かずひろ後援会

天童市乱川2-2-3 1

023-653-3573

090-3983-6695

kmiyake@m3.dion.ne.jp

https://miyake.exp.jp

発行責任者 小座間 一



会員募集中

〔裏面もご覧ください〕